

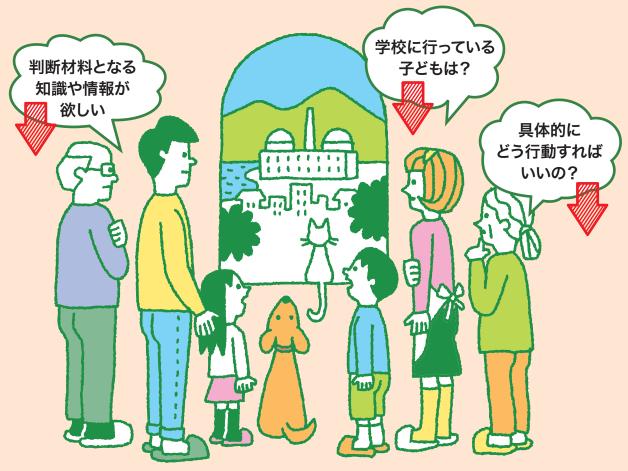
原子力防災シミュレーション

「それが知りたかった!」5分でわかる体験シナリオ

もしも、住んでいる地域や旅行で訪れた地域の原子力発電所で事故が起こったら、 私たちはどのように行動すればよいのでしょうか?

また、放射性物質から身を守るために知っておくべきこととは何なのでしょうか?

「原子力防災シミュレーション」では、万一の時のために知っておきたい準備と行動について、 ご自分の条件に合わせて体験しながら、理解を深めていただくことができます。



監修:福井大学附属国際原子力工学研究所教授安田仲宏

企画制作:一般財団法人日本原子力文化財団

事前に知っておきたい大事なポイント



- 1. 原子力災害とは?
- 2. 被ばくを避けるには?
- 3. 原子力発電所からの距離は?
- 4. 避難先はどうなってるの?
- 5. 避難行動の流れは?
- 6. 地域の普段の放射線量はどのくらい?

放射線の基礎知識(動画集)



- ・放射線って何?
- ・被ばくの種類
- ・日常生活と放射線
- ・食べ物の中にある自然の放射性物質
- ・放射線の人体への影響
- ・被ばくを避けるための行動等



http://www.ene100.jp/bousai/sp



避難準備

【避難に支援が必要な人】

【その他の住民】

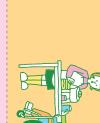
【すべての住民】

PAZ

MPZ Zgu

(5~30km圈内)

(~5km圈内)



避難を開始。

避難準備

防災情報に注意して屋内で待機 いくこともできる。 この段階では子供を迎えに (詳細は自治体の情報を確認)



いくこともできる。 この段階では子供を迎えに 防災情報に注意して屋内で待機 (詳細は自治体の情報を確認)











屋内退避。







500マイクロツーベルナ/時を 超えた場合、避難を開始。 (20マイクロシーベルト/時で

原子力発電所の緊急事態が進展し、 放射性物質放出のおそれがある場合 施設敷地緊急事態

原子力発電所の緊急事態がさらに進展し、 放射性物質放出の可能性が高まった場合

避難所で待機

避難を開始。



避難所で待機



放射性物質の放出後

放射性物質が放出された場合

原子力発電所の緊急事態がさらに進展し、

避難所で待機

